

一般質問 葛西 吉弥(黎明)

商店街の振興策について

質問 商店街の振興策に関する市の見解は。また、本市独自の商店街の将来像について、どのように考えているのか。

答弁…環境経済部長

これまでに商店街の振興策の一環として、ハド面においては、地藏通り商店街や京町東商店街で街並み整備保存事業を行ってきました。

一方、ソフト面においては、坂出元町名店街商店街振興組合が、今年度に「かがわ中小企業応援ファンド」の補助金を活用する中で、商店街の顧客をターゲットとしたマーケティング調査を行っています。

また、商工会議所では本年8月、県・市・商業団体等の参加の中、さかいで再発見プロジェクト協議会を立ち上げ、既存の資源を生かした仕組みづくりや、地域資源の掘り起こし等の検討を行い、商店街の振興に向けた取り組みを策定中です。

一例として、中心市街地の資源を活用したまち歩きコースの策定や四国八十八カ所巡りの中で、商店街の中を遍路道が通っているという珍しい環境を活用する方策などが検討されています。

加えて、市と商工会議所のトップを中心とした定期的な懇談会においても、具体的な振興策について相互の意見交換を行っているところです。

今後とも、商店街の振興については、商工会議所や地元商店街など関係機関との連携を図りながら、観光振興も視野に入れた、特色ある商店街を目指していきたいと思えます。

稲田 茂樹(新公会)

都市計画道路について

質問 京町線については、坂出駅の西側で道路がクラック状態になっており、朝夕の通勤時には大変混雑している。今後、どのように整備を推進していくのか。

また、県道富士見町線から南部公民館までの福江松山線についても、中心市街地へのアクセス道路として多くの方が利用している。この路線整備の進捗状況はどうなっているのか。

答弁…都市建設部長

京町線は、組合施行の市街地再開発事業の中止により暫定的な利用形態となっておりますが、坂出駅周辺へのアクセスが向上したこともあり、整備優先度の極めて高い道路と認識しています。

この整備には都市計画決定の変更を伴うことから、現在、整備計画策定業務を委託し、線形の再検討や駅北口の有効利用について、総合的に検討を進めているところです。

今後は、都市計画決定の変更や事業認可等の手続を行い、来年度中には、国庫補助事業として整備に着手していきたいと考えています。

また、福江松山線については、平成22年11月末現在、進捗率は事業費ベースで約65%となっております。この路線の整備についても、利用者の安全や利便性の向上はもちろんのこと、安全・安心のまちづくりにおいても重要であると認識してまいります。拡幅整備が完了した県道富士見町線との相乗効果を早期に実現させるためにも、さらなる整備の進捗を図っていききたいと考えています。

大藤 匡文(同志会)

市立病院の医師及び看護師等の確保対策について

質問 現在、医師不足が深刻な社会問題となっているが、要因の1つに子育てのための女性医師の離職があると言われている。そこで、市立病院に院内保育所を設置してはどうか。

また、この他に、医師や看護師等の確保対策について、市はどのように考えているのか。

答弁…副市長

全国的な医師不足の中、子育て中の女性医師が医療現場から離職している状況を踏まえ、国としても、離職した女性医師に対する復職のための研修や女性医師バンクへの支援等に取り組んでいます。子育て中の女性医師が、より良い環境で安心して勤務できる制度を導入することは、社会的責任として大切であります。

院内保育所の設置も有効な方策の一つであると考えますが、現病院の限られた床面積の中で、院内保育所の設置スペースを確保するのは非常に困難な状況にあります。

このほか、現在、医師の確保対策として、大学卒業後の臨床研修医の積極的な受け入れを行っており、全職員で臨床研修への協力体制をとっています。

また、看護師等の確保対策として、今年度の2回目の随時募集から、受験資格者の年齢制限を35歳以下から39歳以下に引き上げたところです。

今後も引き続き、院内保育所の設置を含め、医師及び看護師等を確保するためのあらゆる方策について、鋭意研究していききたいと考えています。